

備後教区報

E-MAIL: paper@bingo.gr.jp

発行所

〒720-0052

福山市東町2-4-5

本願寺備後会館内

教区報編集委員会

TEL (084) 924-5759

FAX (084) 931-9323

発行人

教務所長 高田英彦



ウォークラリー in 鞆の浦



CONTENTS

- ・キッズサンガのすすめ
- ・挨拶
教区会議長
組長会長
- ・新役員紹介
- ・岡山龍谷高校
新スタート
- ・Information
- ・教区月報

●ウォークラリー大会、開催

三月二十八日、沼隈南組・南禅坊、鞆の浦を会場に少年連盟主催(福岡真也委員長)による第七回ウォークラリー大会が行われました。

スタッフを合わせ二百十九名の皆様にご参加もたちも元氣いっぱい古い町並みが残る鞆の浦を満喫しました。今大会でも多くの参加をいただきます。少年連盟では今年度からスタートする「キッズサンガ」を全面的に支援する体制をとり、これを機縁として新規加入を期待しています。

私が死ぬる 究極の孤独だ
 孤独は生きていて辛い
 南無阿弥陀佛
 私に寄り添う 仏があった

皆さんの心に響いた言葉を教務所までお寄せください



キッズサンガの めざすもの

キッズサンガ推進委員会
委員長 小島 照行氏



遊あそびをせんとや生うまれけん
戯たわれせんとや生うまれけん
遊あそぶ子供の声こゑ聞きけば
我わが身みさえこそ動うるがるれ
(梁塵秘抄)

「もう鐘が鳴るから、
帰らにゃあいかんよ」

この声を聞いて子どもたちは競って鐘を撞いて家路を急いでいきました。私が子ども頃の田舎の寺の風景です。

少子化の今、昔ながらの自然に恵まれた景色の中に子どもたちの声が響くことはなくなり、ただ月に一度の日曜学校の時に境内に子どもの声が響きます。

そんなある日、子どもたちと木登りをしました。最初は怖がっていた子どもも、木に登ると秘められていた野生の心に出会ったのか、屋根より高いところまでも上っていきました。そこには五感を通して生きる歓びと出会った子どもの姿がありました。

●お寺を「居場所」として

今、子どもたちを取り巻く社会は、そうした子どもたちが本来持っている力をそぎ落としていく方向へと進んでいっています。

生活の隅々まで競争社会の論理が浸透して、子どもたちは小さい時から競争を強いられ、効率優先の価値観で、自分という存在をはかられて、社会でも、学校でも、安らげるはずの家庭にあっても「居場所」を見いだせずにいる子どもたちの姿が拡がっていきます。そんな時、お寺を子どもたちの心安らぐ居場所として開放していくことが必要なのではないのでしょうか。

●キッズサンガの願い

子どもたちがお寺に集うことを通して、「どんなことがあっても、あなたと一緒に歩み続けていくよ」という阿弥陀様のメッセージを受け止めてもらって、様々な困難が待ち受けている人生を、お寺を「心のベースキャンプ」として歩んで欲しいとの願いを持って取り組まれていく、それがキッズサンガの営みです。

そして核家族化の進行した現代は、これまでお仏壇を中心とした念仏生活を通して家の中で伝承されてきた宗教的情操豊かな子どもを育てる力を奪い去っていかうとしています。

親鸞聖人七五〇回大遠忌宗門長期振興計画では、重点項目として《次代を担う「人」の育成》が取り組まれていきます。

キッズサンガはそのことを具体化する営みです。教区において全寺院「子どものつどい」キッズサンガの取り組みが拡がっていくことにより、お寺と宗門の将来が取り囲まれていくことを念じます。

◆キッズサンガとは？

「お寺に子どもの声を」を願いとしてキッズサンガが立ち上がりました。

日曜学校・土曜学校・サマースクールだけではなく、お寺の行事に子ども達も参加できるアイデアを皆で考えながら取り組んでいきたいと思えます。



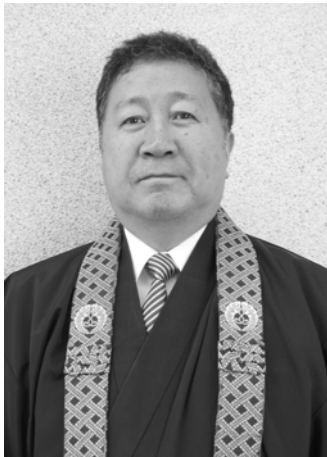
就任挨拶

先般開催されました臨時教区会において、浅学不徳にも拘わらず議長に再選されました。誠に光栄に存じますと共に、その重責を日ごとに実感として噛みしめている次第です。

この度は宗祖親鸞聖人七五〇回大遠忌円成に向けての諸行事や諸事業の施行が始まります。

大切な時期となります。

また、「宗制」を始めとする基本法規の改正や中・長期



教区会議長 藤井 德行氏

深津組 専光寺

を見越しての宗門財政基盤改善策など多くの諸施策の実行及び課題と取り組んでいくためにも、皆様方のご意見を頂戴しながら、開かれた教区運営に尽力したいと存じます。

さて、すでにわが教区では賦課基準の調整委員会が結成されて、基準の見直しが行われ、平成十七年度から教区に於いては新基準が採用されました。

これについても法定の見直し時期に入ります。各組、各寺院の公平・公正で、真摯な対応に感謝しております。今後のご協力も宜しくお願いいたします。

宗祖親鸞聖人の御同朋、御同行の精神を一層深めるためにも、基礎基本に返り、布教伝道活動があらゆる形でしやすいように協力させていただきたいと存じます。

教区会も力を尽くしていきたいと存じます。また念仏者としては、聞法第一です。

つねに我が身を省みつつ、「自行化他」の教えが行き届きますように、微力を注ぐ所存であります。

どうぞ教区内の寺院、門信徒の皆様方のご理解とご支援、ご教導をお願い申し上げます。



組長会長 田坂 健爾氏

芦田組 徳円寺

今般、組長会長を拝命いたしました芦田組 徳円寺住職、田坂健爾です。

各組に組長さんがおられると思いますが、組長とは、組内寺院に所属する僧侶の中より組会において選出され、総局が任命し、宗務員となります。

その責務は、常に総局及び教務所長と緊密に連絡し、指令を組内に施行することです。

又、権限は、組会及び組協

議会の開催に伴い、予算案・決算報告、その他の議案の提出・組基推委に関する事項・選挙、諸法規の通達・財務(賦課金の整理及び徴収を含む)・教化、法要儀式・寺院、諸団体、僧侶、坊守、寺族、門徒等に係わることであります。

この膨大な職務を全うするのが組長、すなわち地方における行政官であります。

この組長が互いに情報を交換しあい、又悩みを話しあう場が組長会であります。

そのお手伝いの一環を担わせていただくのが私の役目と想っております。

このたびの任期は、親鸞聖人七百五十回大遠忌法要ご修行のため、五年間(規程では四年間)と制定されました。

長期間ではありませんが、このご勝縁に遇わせていただけることに感謝しつつ、皆様方のご支援をいただきながら務めてまいりたいと思えます。よろしくご鞭撻のほどお願いいたします。

新役員の紹介

教区会

教区会議長

深津 専光寺

藤井 德行

教区会副議長

鴨川 福泉坊

小林 幡太郎

僧侶議員

備中里 大円寺

奥村 昭道

中 辻之坊

杉原 顕正

深津 浄福寺

山下 義円

鴨川 浄光寺

藤井 德行

鴨川 光明寺

小林 章三

沼隈西 万福寺

吉岡 隆義

沼隈南 光照寺

河村 公昭

芦田 西円寺

季平 康

神石 正光寺

山名 淳晃

比婆 西楽寺

鎌倉 晃仁

三次 覚善寺

定光 大燈

御調東 浄泉寺

常光 和信

御調西 順勝寺

遊亀山 清照

世羅 浄楽寺

栗原 一乗

門徒議員

備中里 浄心寺

石井 敏克

奥中 辻之坊

森兼 幸二

深津 光行寺

山崎 時夫

鴨川北 福泉坊

妹尾 隆

鴨川北 照専寺

小林 幡太郎

沼隈西 善性寺

大田 克美

沼隈南 善徳寺

富田 幸司

芦田 慶照寺

橋高 一徹

神石 教西寺

西屋 寿郎

組長会

組長会長

芦田 徳円寺

田坂 健爾

組長会副会長

鴨川北 照専寺

佐々木 至成

備中里

浄心寺

津田 雅行

奥中

香積寺

福島 紀昭

深津

正善寺

真淵 公大

鴨川北

正福寺

藤井 行夫

鴨川北

照専寺

渡邊 見眞

沼隈西

大東坊

那須 逸雄

沼隈南

勸正坊

中山 慧海

三 明覚寺 横山 良三
 三 西楽寺 佐々木 寛郎
 比 浄念寺 安藤 勝章
 三 大通寺 助永 一男
 御調西 正満寺 新谷 隆之
 世羅 浄念寺 中山 雅夫
 御調東 浄念寺 助永 一男
 深津 浄福寺 山下 義円
 奥中 専光寺 藤井 德行
 沼隈西 万福寺 河村 公昭
 沼隈南 光照寺 季平 康
 三 覚善寺 常光 和信
 御調西 順勝寺 田坂 潤
 世羅 浄楽寺 栗原 一乗
 深津 光行寺 妹尾 隆
 鴨川北 福泉坊 小林 幡太郎
 鴨川北 慶照寺 橋高 眞治
 芦田 明覚寺 横山 良三



副組長

備中里 高運寺 塩田 由成
 備中里 報恩寺 高浦 寛爾
 光福寺 野口 弘章
 西福寺 平山 智正
 光善寺 荻谷 友之
 泉龍寺 坂田 秀磨
 勝願寺 足利 義信
 真光寺 古孝 隆範
 光讚寺 賞雅 哲雄
 南泉坊 岡部 正顕
 善正寺 那須 英信
 明浄寺 立神 義昭
 西教寺 長屋原 晃准
 教西寺 馬屋原 晃准
 照善坊 福間 真也
 徳了寺 村上 倅笋
 妙延寺 尾野 義宗
 大願寺 還来地 賢成
 浄念寺 泰増 嗣博
 浄圓寺 足利 法昭
 福善寺 太田 垣聖圓
 永正寺 柿原 顕乘
 浄念寺 林 順三
 光源坊 真教寺 月扇

組相談員

備中里 大円寺 奥村 昭道

奥中 西明寺 実相 寛信

深津 増福寺 藤本 直樹

奥中 慶満寺 松井 一昭

鴨川北 靈巖寺 龍華 堅直

鴨川北 西明寺 赤柴 証悟

沼隈西 福泉坊 高山 秀基

沼隈南 慶照寺 田坂 英俊

神石 金蔵寺 杉原 秀晃

比婆 西教寺 法宗 正勝

三次 明玄寺 藤井 義英

御調東 最円寺 長田 瑞昭

御調西 専光寺 藤井 義純

世羅 照光寺 脇本 寿真

組勤式指導員

備中里 蓮浄寺 田井 智彦

奥中 佛源寺 佐藤 知水

深津 真光寺 尺采 光暉

鴨川北 正覚寺 天野 理志

沼隈西 善立寺 古孝 隆範

沼隈南 西光寺 箱田 善一

神石 願成寺 金岡 義信

芦田 正光寺 和泉 裕生

比婆 善徳寺 長谷川 憲章

三次 光縁寺 渡辺 眞雄

御調東 照林坊 明山 晃映

御調西 福善寺 太田 垣正圓

世羅 正明寺 沼隈 純

御調西 明善寺 長岡 宗道

教区賦課基準等調整委員会

各組組長

常備会僧侶・門徒議員

備中里 大円寺 奥村 昭道

中 辻之坊 杉原 顕正

奥 光伝寺 大塚 泰玄

深津 誓蓮寺 武 良雄

鴨川 福泉坊 季平 恵海

鴨川 金蔵坊 岡田 龍英

鴨川北 宝泉寺 佐藤 秀円

沼隈西 法蔵坊 藤原 一生

沼隈南 善正寺 那須 英信

芦田 慶照寺 田坂 英俊

神石 正光寺 和泉 晃仁

三谿 善徳寺 長谷川 憲章

比婆 勝光寺 渡辺 恭信

三次 安養寺 丸山 充信

御調東 浄泉寺 遊亀山 清照

御調西 順勝寺 田坂 宗憲

七五〇回大遠忌法要委員

各組組長

常備会僧侶議員

災害対策委員

備中里 浄心寺 津田 雅行

奥 浄福寺 山下 義円

深津 専光寺 藤井 徳行

鴨川北 照専寺 佐々木 至成

沼隈西 万福寺 河村 公昭

芦田 徳円寺 田坂 健爾

比婆 円光寺 豊浦 順海

三次 覚善寺 常光 和信

護持口数調整委員会

各組組長

教区会議長

教区会門徒議員

布教団役員

副団長

沼隈南 南泉坊 岡部 正顕

三次 円勝寺 部 晃尊

世羅 圓超寺 法正 良映

備中里 大円寺 奥村 昭道

奥 浄福寺 山下 義円

深津 光円寺 平山 智正

深津 光栄寺 平山 義文

鴨川北 円福寺 三條 義見

沼隈南 善正寺 那須 英信

沼隈南 光源寺 北山 祐章

神石 光徳寺 梶 英俊

三谿 善徳寺 長谷川 憲章

比婆 西教寺 藤井 義英

三次 源光寺 福間 玄猷

御調東 法光寺 季平 博昭

世羅 浄楽寺 栗原 一乘

保育連盟役員

委員長

鴨川 勝願寺 足利 義信

副委員長 善教寺 小島 信章

御調西 善教寺 小島 信章

幹事

神石 正善寺

熊原 得也

監査 南光坊

季平 芳道

沼隈南 南光坊

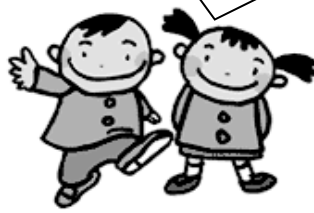
常光 和信

三次 覚善寺

少年連盟 保育連盟

キッズサンガの

キャラクターです



プトラ&プトリ

仏教壮年会役員

理事長

深津 正福寺 石井 輝美

副理事長 光明寺 土井 正明

世羅 善行寺 福永 彰

芦田 光明寺 福永 彰

理事 妙延寺 東城 武志

比婆 西善坊 千代丸 一明

比婆 西善坊 戸田 耕治

三次 法正寺 塩田 博惟

御調東 光林寺 元廣 清志

世羅 了安寺 神重 和夫

ビハークラ備後役員

会長

沼隈西 浄泉坊 桜田 淑子

副会長 泉滝寺 大塚貴和子

奥 光林寺 天地喜美子

深津 専光寺 辰巳 多持

世羅 善行寺 真澄 慎一

書記 香積寺 福島千恵子

中 光徳寺 江村カツミ

神石 法光寺 高橋 沢子

御調東 正専寺 田口 竹子

備中里 浄心寺 石井 敏克

奥 善教寺 河上 文夫

鴨川 福泉坊 三村 福男

鴨川北 泉蔵坊 小林 隆治

沼隈西 善性寺 小林 幸司

沼隈南 光源寺 河野 通太

芦田 慶照寺 橋高 眞治

神石 教西寺 西屋 寿郎

三谿 善徳寺 竹下 公人

比婆 西楽寺 佐々木 覚郎

三次 法正寺 和田邦二郎

御調東 正典坊 河原 幸造

御調西 浄念寺 中山 雅夫

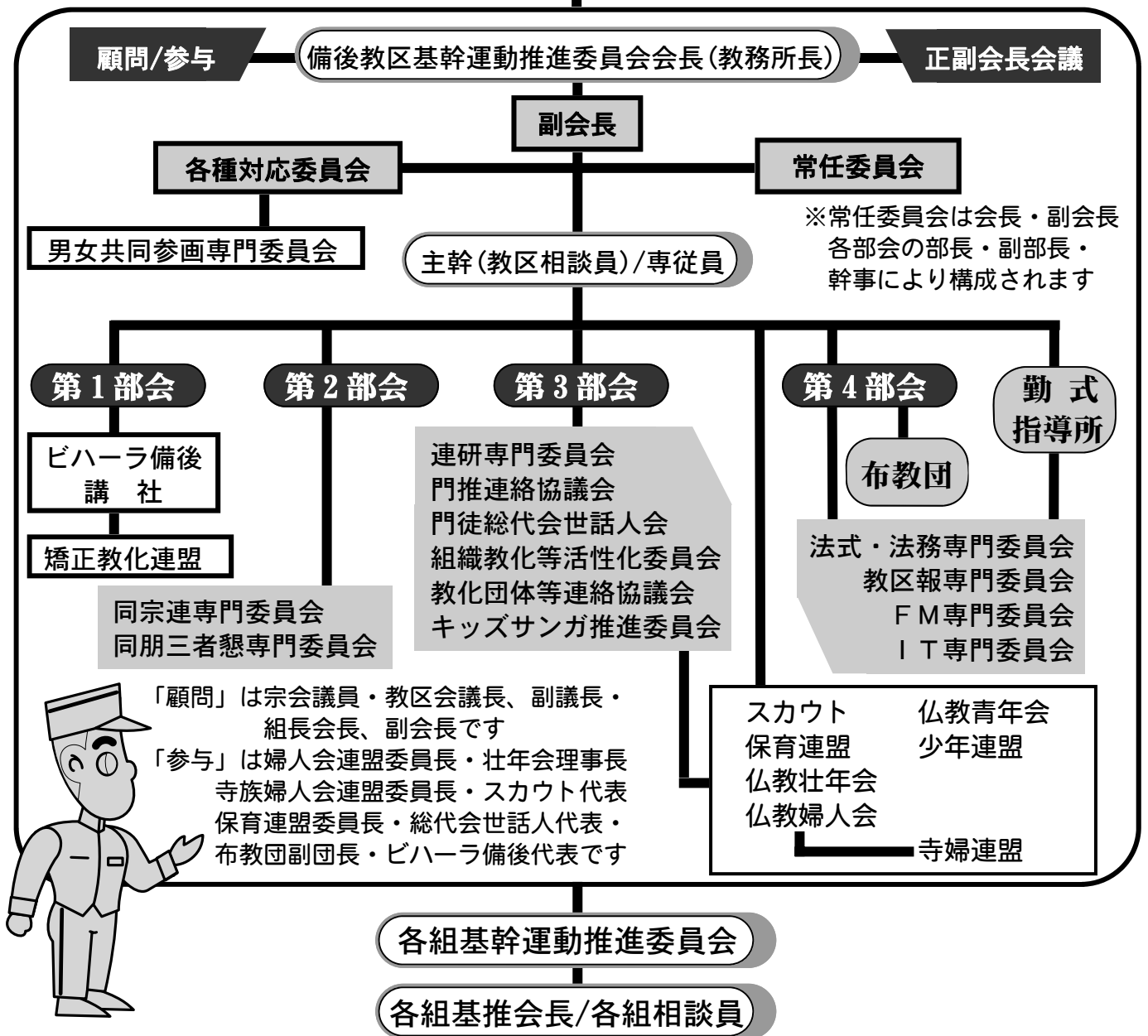
世羅 明善寺 中間 一之

組門徒総代会世話人会

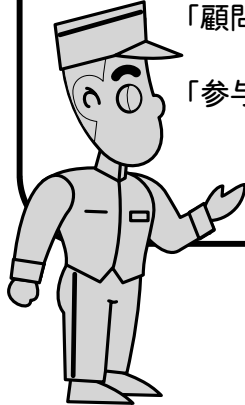
備中里 浄心寺 石井 敏克
 中 光栄寺 三宅 文夫
 奥 善教寺 河上 文夫
 鴨川 福泉坊 三村 福男
 鴨川北 泉蔵坊 小林 隆治
 沼隈西 善性寺 小林 幸司
 沼隈南 光源寺 河野 通太
 芦田 慶照寺 橋高 眞治
 神石 教西寺 西屋 寿郎
 三谿 善徳寺 竹下 公人
 比婆 西楽寺 佐々木 覚郎
 三次 法正寺 和田邦二郎
 御調東 正典坊 河原 幸造
 御調西 浄念寺 中山 雅夫
 世羅 明善寺 中間 一之

中央基幹運動推進委員会

～2007(平成19)年度～



「顧問」は宗会議員・教区会議長、副議長・組長会長、副会長です
 「参与」は婦人会連盟委員長・壮年会理事長・寺族婦人会連盟委員長・スカウト代表・保育連盟委員長・総代会世話人代表・布教団副団長・ビハーラ備後代表です



基幹運動推進委員会

各部会の担当は？

- 第2部会** <男女共同参画/社会/人権課題担当>
- ・同朋講座企画立案
 - ・組同朋運動推進講師団研修企画立案
 - ・法名の本来化にかかる文書原案作成
 - ・現地学習会
 - ・各委員会との連携
- 第4部会** <伝道/広報課題担当>
- ・僧侶研修会企画立案
 - ・「心に響く言葉づくり」作成
 - ・お寺の子ども集い企画立案
 - ・専門委員会との連携

- 第1部会** <平和/環境/生命倫理課題担当>
- ・平和の集い企画立案
 - ・ひびき作成
 - ・憲法に関する学習会
 - ・環境問題に関する現地学習会並びにテキスト作成
- 第3部会** <僧侶と門信徒との共同参画課題担当>
- ・連研の推進
 - ・キッズサンガ計画の推進
 - ・仏教壮年会活性化の推進
 - ・各教化団体との連携

STAFF

基幹運動推進委員会委員

基推副会長 鴨川組 (照専寺) 佐々木至成
 芦田 (慶照寺) 田坂 英俊

基推委員会 第2部会

鴨川北 宝泉寺 佐藤 秀円[部長]
 沼隈南 光林寺 天地 秀顕[副部長]
 世 羅 光永寺 毛利 慶典[幹事]
 備中里 大円寺 奥村 昭道
 深 津 光明寺 藤間 幹夫
 鴨 川 靈巖寺 龍華 豎直
 芦 田 西福寺 山名 孝彰
 神 石 泉正寺 柏原真知江
 三 谿 明玄寺 法宗 正勝
 世 羅 善行寺 真澄 慎一

基推委員会 第1部会

備中里 地福寺 高橋 了融[部長]
 三 次 西善寺 小武 正教[副部長]
 芦 田 光秀寺 武田 哲也[幹事]
 中 徳善寺 後谷 唯史
 鴨川北 照専寺 佐々木至成[副会長]
 沼隈西 萬福寺 松林 英水
 比 婆 西念寺 栗原 尚道
 比 婆 西念寺 中山 忠昭
 御調東 最円寺 三浦 義純
 御調東 無量寺 深水 純司

基推委員会 第4部会

中 辻之坊 杉原 顕正[部長]
 世 羅 浄楽寺 栗原 一乗[副部長]
 御調東 照源寺 久本 晃道[幹事]
 中 西明寺 実相 寛信
 奥 浄福寺 西家 昭二
 深 津 真福寺 福間 恵真
 深 津 光円寺 平山 智正
 沼隈南 福泉坊 高山 秀基
 芦 田 慶照寺 田坂 英俊[副会長]
 世 羅 西照寺 米澤 由季
 世 羅 西教寺 曾我 朋子

基推委員会 第3部会

御調西 法泉寺 小島 照行[部長]
 比 婆 西教寺 藤井 義英[副部長]
 沼隈西 浄泉坊 桜田 淑子[幹事]
 奥 増福寺 藤本 直樹
 深 津 慶満寺 松井 一昭
 鴨川北 円福寺 三條 義見
 沼隈西 西明寺 赤柴 証悟
 神 石 金蔵寺 杉原 秀晃
 神 石 光徳寺 江村 良治
 三 谿 明覚寺 不二川公哉
 三 次 覚善寺 常光 和信
 御調西 専光寺 藤井 迎朋
 世 羅 照光寺 脇本 寿真

各種専門委員会委員

連研専門委員会

奥 増福寺 藤本 直樹
 深 津 光円寺 平山 智正
 鴨 川 正福寺 渡邊 見真
 沼隈西 西明寺 赤柴 証悟
 沼隈西 浄泉坊 桜田 淑子
 芦 田 光秀寺 武田 哲也
 神 石 光徳寺 江村 良治
 三 谿 明覚寺 不二川公哉
 比 婆 円光寺 豊浦 順海
 比 婆 勝光寺 大田 文枝
 三 次 覚善寺 常光 和信
 御調東 無量寺 深水 純司
 御調西 専光寺 藤井 迎朋
 御調西 法泉寺 小島 照行
 世 羅 光永寺 毛利 慶典

同宗連専門委員会

沼隈南 光林寺 天地 秀顕
 沼隈南 福泉坊 高山 秀基
 芦 田 慶照寺 田坂 英俊
 芦 田 光秀寺 武田 哲也
 神 石 金蔵寺 杉原 秀晃
 三 谿 法専寺 加藤 哲真
 比 婆 西念寺 栗原 尚道
 三 次 西善寺 小武 正教
 御調東 無量寺 深水 純司
 御調西 順勝寺 田坂 潤
 世 羅 照明寺 菅 治隆
 世 羅 光永寺 毛利 慶典
 世 羅 善行寺 真澄 瑛智
 備中里 専教寺 佐々木龍生
 備中里 大円寺 奥村 宏道
 備中里 大円寺 奥村 昭道
 備中里 地福寺 高橋 了融
 中 光栄寺 佐藤 彰雄
 奥 増福寺 藤本 直樹
 深 津 専明寺 原田 淳誠
 深 津 真福寺 福間 恵真
 鴨 川 福泉坊 季平 恵海
 鴨川北 宝泉寺 佐藤 秀円
 鴨川北 照専寺 佐々木至成
 鴨川北 光明寺 吉岡 隆義
 沼隈西 西明寺 赤柴 証悟

教区報専門委員会

比 婆	西教寺	藤井	義英
奥	浄福寺	山下	瑞円
深 津	光行寺	苅屋	光影
深 津	慶満寺	松井	一昭
沼隈西	大東坊	那須ル	ミ子
芦 田	明浄寺	立神多	恵香
御調東	照源寺	久本	晃道
御調西	専光寺	藤井	迎朋
世 羅	浄楽寺	栗原	一乗



キッズサンガ推進委員会

深 津	光明寺	藤間	幹夫
沼隈西	西明寺	赤柴	証悟
三 谿	明覚寺	不二川	公哉
三 谿	照善坊	福間	真也
御調西	法泉寺	小島	照行
御調西	専光寺	藤井	迎朋
世 羅	照光寺	脇本	寿真

FM専門委員会

奥	増福寺	藤本	直樹
深 津	正福寺	広田	光宣
深 津	光円寺	平山	智正
深 津	光善寺	苅谷	友之
深 津	光明寺	藤間	幹夫
深 津	慶満寺	松井	一昭
深 津	専光寺	藤井	明德
深 津	光行寺	苅屋	光影
鴨川	勝願寺	足利	義信
鴨川	浄光寺	小林	朋行
鴨川北	円福寺	三條	義見
鴨川北	照専寺	佐々木	弘海
沼隈南	南禅坊	高階	百壽
神 石	正善寺	熊原	得也
三 谿	照善坊	福間	真也
三 谿	専正寺	深水	眞澄
御調東	大通寺	大淵	法子
世 羅	善行寺	眞澄	慎一
世 羅	照明寺	菅	治隆
世 羅	西教寺	曾我	朋子
世 羅	浄楽寺	米澤	由季
世 羅		栗原	一乗

同朋三者懇専門委員会

備中里	(浄心寺)	津田	明雅
備中里	(大円寺)	奥村	宏道
備中里	(大円寺)	奥村	昭道
中	(徳善寺)	後谷	唯史
奥	(増福寺)	藤本	直樹
深 津	(真福寺)	福間	恵真
深 津	(専明寺)	原田	淳誠
深 津	(光円寺)	平山	智正
鴨川	(福泉坊)	季平	恵海
鴨川北	(照専寺)	佐々木	至成
鴨川北	(宝泉寺)	佐藤	秀円
沼隈西	(西明寺)	赤柴	証悟
沼隈南	(福泉坊)	高山	秀基
沼隈南	(光林寺)	天地	秀顕
芦 田	(慶照寺)	田坂	英俊
芦 田	(西福寺)	山名	孝彰
神 石	(金蔵寺)	杉原	秀晃
三 谿	(光澤寺)	澤井	隆三
比 婆	(西念寺)	栗原	尚道
三 谿	(西善寺)	小武	正教
三 谿	(光西寺)	長田	瑞昭
御調東	(無量寺)	深水	純司
御調西	(順勝寺)	田坂	潤
世 羅	(光永寺)	毛利	慶典
世 羅	(善行寺)	眞澄	瑛智
世 羅	(浄鏡寺)	太秦	寛昭

法式・法務専門委員会

深 津	光円寺	平山	智正
鴨川	勝願寺	足利	義信
鴨川	浄光寺	小林	朋行
沼隈西	万福寺	河村	祐昭
芦 田	明浄寺	立神	義昭
芦 田	光明寺	千葉	隆誓
三 谿	照善坊	福間	真也
御調東	照源寺	久本	晃道
御調東	大通寺	大淵	法子
御調西	最円寺	三浦	義純
御調西	光徳寺	藤田	徹信

IT専門委員会

奥	教蓮寺	那須	昭範
深 津	法真寺	生駄	真
深 津	専光寺	藤井	明德
深 津	光明寺	藤間	幹夫
深 津	光円寺	三次	弘樹
鴨川	浄光寺	小林	朋行
三 谿	専正寺	深水	眞澄
御調東	照源寺	久本	晃道

岡山龍谷高等学校 新たにスタート!



教区内にある宗門校として平成十九年四月一日から、校名を「黎明高校」から「岡山龍谷高校」と変更して新たにスタートすることとなりました。龍谷総合学園の「龍谷」という名前をいただき、備後教区内において将来的なご法義繁盛へのお手伝いができればと考えております。

生徒は、地元笠岡市だけでなく、福山市をはじめ、遠くは尾道・三原・府中の広島県からも登校します。家は浄土真宗であったり、他宗教であったりと様々ですが、保護者のご理解を頂き、各クラス週一時間の「宗教の授業」と各学期一度ずつの宗教行事(花まつり・降誕会・報恩講・涅槃会など)が行われます。また、入学と卒業のときには本願寺へ参拝をし、私たちの本山であることを体験します。

これからも龍谷総合学園として宗教教育を充実させていきたいと考えております。今後とも教区の皆様のご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

藤谷光信氏 宗門特別推薦

宗門では参議院議員選挙に立候補を予定している藤谷光信さんをこのたび「宗門特別推薦」として宗門挙げて藤谷さんの政治活動に対し、支援協力をおこなっていくこととなりました。



藤谷光信さんは山口教区教蓮寺住職として伝道教化の第一線で長年尽力される一方、幼稚園経営され、幼少年の育成に精励されてきました。また岩国市議会議員を四期、山口県議会議員を四期つとめられてきました。「世の中安穩なれ」を基調にして、「お年寄りを大切にし、子どもに夢を」を掲げて活動されています。備後教区としても積極的に応援し、各寺院・門徒の方への後援会入会などの支援活動を展開し、理解と協力を求めています。なお、詳細につきましては「国政を語る会」事務局までお問い合わせ下さい。

仏婦連盟 総会・研修会



仏婦連盟総連盟講師 藤栄 行信 先生

参加者三百名の参加のもと、平成十九年度教区仏婦連盟総会・研修会が行われました。

まず、午前中に総会をおこない事業報告・決算並びに事業計画・予算について承認をいただきました。昼食後、仏婦連盟総連盟講師の藤栄行信先生に「あるべき方向をめざして」というテーマでお話いただきました。

四月十三日(金)
本願寺備後会館



寺族若婦人 研修会



さる四月二十七日(金)、沼隈西組の善性寺(藤原善雄住職)に於いて、寺族若婦人研修会が行われました。

講師には安芸教区の正覚寺住職清胤弘英先生をお迎えし「かけられた願い〜ご門徒さん方に伝えたい仏事の心得〜」と題して、午前・午後とお話し頂きました。以前には裕子坊守様の講演も頂きましたが、今回は、ご自身の広島音楽校や中国情報文化センターでの生徒さん達とのふれ合いを通して感じられたこと、地域の方々の繋がりなどお話し頂き、お寺を預かるものとして考えさせられる事の多い有意義な一日となりました。

教区親善ソフトボール大会

去る四月四日(水)、春休み恒例の備後教区親善ソフトボール大会が尾道市御調町のソフトボール球場にて開催されました。今年も約百名の参加者がそれぞれのチームに分かれて熱戦を繰り広げました。

児童の参加も年々増え、和やかな雰囲気の中ゲームを楽しみました。しかし悪天候のため、午後からの大会プログラムの進行を断念…。残念な結果となりました。来年度も皆様のご参加、ご活躍を期待しています。

全国寺族青年 野球大会

春季開催になって二度目の全国寺族青年野球大会が、五月二十九日(火)、京都府宇治市内の野球グラウンドにて行われました。昨年、全国準優勝の栄誉を手にした備龍会野球部でしたが健闘の末、Bチームは一回戦で敗退、Aチームも二回戦で引き分けて、じゃんけんにより敗退するという結果に終わりました。皆さまからの多くのご支援・ご声援有難うございました。備龍会野球部はさらなる飛躍を目指し頑張ります。

「キッズサンガのすすめ」 (キッズサンガ研修会)

と き 7月 4日(水) 10:00～
と ころ 本願寺備後会館

ご講師に、中央キッズサンガ推進委員会委員の松月博宣先生をお迎えしまして、今年度からスタートしますキッズサンガ(※2P参照)の研修会を行います。是非ともご参加をお願い致します。

仏壮連盟結成25周年記念大会 (仏壮連盟 夏季研修会)

と き 8月26日(水) 10:00～
と ころ 比婆組 妙延寺

今年で結成25周年を迎える仏壮連盟。このたび夏期研修会に併せ記念大会を開催いたします。皆様お誘い併せの上ご参加下さいますようお願い申し上げます。

中・四国地区青年布教使布教大会 (布教大会)

と き 8月30日(木) 14:00～
と ころ 本願寺備後会館
深津組 光照寺
深津組 専光寺

このたび第4連区青年布教使研修会で3会場に分かれて布教大会(実演)を行います。各教区から2名の青年布教使と1名の副団長にご出講いただきますので、どうぞ皆様お誘い合わせてお参り下さいますようお願い申し上げます。

千鳥ヶ淵全戦没者追悼法要 (参拝団 募集のお知らせ)

と き 9月18日(火)～19日(水)
と ころ 東京都 千鳥ヶ淵戦没者墓苑

今年度も企画いたしております。詳細については改めてご案内させていただきますので、お誘い合わせの上、ご参加下さいますようお願い申し上げます。

勤式指導所、日時変更のお知らせ (勤式 練習会・研修会)

1、勤式北部練習会

と き 7月12日(木) 14:00～
と ころ 世羅組 照光寺

2、教区勤式研修会

と き 7月18日(水) 14:00～
と ころ 本願寺備後会館

勤式指導所よりお知らせです。左記のように、期日が変更となりましたので、お間違えのないようお願い申し上げます。

3 月

- 1日 連区教化連絡協議会(山口教区 2日まで)
- 2日 会館責役・総代会
- 4日 仏壯総会・研修会
- 5日 連区ビハーラ連絡協議会(安芸 6日まで)
- 6日 参与会幹事会・総会・聞法会
- 7日 基推総会
- 7日 同朋講座
- 8日 環境問題現地学習会
- 11日 会館常例法座(吉岡隆義師)
- 13日 教区会
- 26日 組長会
- 28日 子ども大会ウォークラリー
(沼隈南組 南禅坊)

4 月

- 11日 会館常例法座(山本耕嗣師)
- 13日 仏婦総会・研修会
- 20日 教区会
- 26日 組長会
- 24日 寺婦若婦人研修会(沼隈西組 善性寺)

5 月

- 9日 ブロック少年連盟連絡協議会
(四州 9日まで)
- 11日 会館常例法座(北山祐章師)
- 12日 ブロック仏青連盟連絡協議会
(安芸 13日まで)
- 14日 ブロック保育連盟連絡協議会
(備後 15日まで)
- 25日 基推総会
- 30日 門徒総代会世話人会

6 月

- 1日 勤式練習会
- 7日 連区議長・所長会同(四州 8日まで)
- 11日 会館常例法座(佐々木至成師)
- 14日 寺婦総会・研修会
- 15日 地方都市法要行事実行委員会(安芸)
- 18日 同朋三者懇話会(備後)
- 20日 布教団総会・研修会
- 21日 夏期布教大会
- 22日 仏婦役員研修会(23日まで)
- 25日 ブロック仏婦連盟連絡協議会
(山陰 26日まで)
- 27日 ブロック少年連盟指導者研修会
(四州 28日まで)
- 28日 組長会
- 29日 会館責任役員・門徒総代会
- 30日 連区門推研修協議会(備後 7/1まで)

教区月報**今後の予定****7 月**

- 4日 キッズサンガのすすめ研修会
- 6日 連区布教使研修会(四州 6日まで)
- 8日 仏婦若婦人研修会
- 11日 会館常例法座(福間玄猷師)
- 12日 勤式北部練習会(世羅組 照光寺)
- 18日 勤式推進員研修協議会
- 18日 教区勤式研修会
- 21日 まことの保育大学講座(備後 22日まで)

8 月

- 11日 会館常例法座(佐々木忠義師)
- 12日 会館休館日(16日まで)
- 22日 布教団研修旅行(北海道 24日まで)
- 26日 仏壯連盟結成25周年記念大会
(比婆組 妙延寺)
- 30日 連区青年布教使研修会
(備後 31日まで)

9 月

- 4日 ブロック仏青連盟研修会
(四州 5日まで)
- 7日 勤式練習会
- 8日 連区仏壯連盟連絡協議会
(安芸 9日まで)
- 11日 会館常例法座(藤井義英師)
- 12日 ビハーラ研修協議会
- 18日 千鳥ヶ淵全戦没者追悼法要

10月

- 2日 特別布教大会(沼隈西組 万福寺)
- 4日 寺婦研修旅行(5日まで)
- 5日 勤式練習会
- 9日 門徒総代会研修会
(南部 沼隈南組 光源寺)
- 10日 門徒総代会研修会
(北部 御調西組 法泉寺)
- 11日 会館常例法座(法正良映師)
- 14日 中四国仏婦若婦人大会(山陰)
- 16日 仏婦・寺婦基幹運動研修会 I
- 17日 連研のための研究会
- 22日 教区勤式研修会
- 27日 中四国仏壯連盟研修会(山陰 28日まで)
- 29日 門徒推進員基幹運動研修会

得度許可

おめでとうございます!!
ございます!!

〔敬称略〕

奥組 浄福寺
山下 量円 (量円)

芦田組 正満寺
奥野 千佐子 (妙慧)

〔平成十九年 二月二十七日付〕

鴨川組 西蓮寺
宮 翔 (翔信)

沼隈西組 正蔵坊
藤原 一真 (一真)

沼隈西組 光満寺
赤柴 徹真 (徹真)

芦田組 明浄寺
立神 寿昭 (寿昭)

芦田組 明浄寺
立神 信昭 (信昭)

三次組 大願寺
還来地 珠代 (珠心)

〔平成十九年 三月十五日付〕

教師授与

おめでとうございます!!
ございます!!

〔敬称略〕

神石組 正光寺
和泉 佳貴 (佳貴)

御調西組 法泉寺
小島 芳照 (芳照)

〔平成十九年 三月二十九日付〕

敬 弔

〔敬称略〕

比婆組 西林坊

衆徒 清水 清人
平成十八年 八月十二日寂

沼隈南組 光源寺
衆徒 芦谷 稔
平成十八年 十一月十八日寂

御調東組 大通寺

衆徒 高川 唯信
平成十八年 十二月二十三日寂

御調西組 浄念寺

前々坊守 渡邊 ミエ
平成十九年 五月十七日寂

注意

県庁へのお届けは お済ですか？

各法人から県庁への書類提出期限は 7月31日です。

- 広島県内の寺院 ■ 〒730-0011 広島市中区基町10-52
広島県庁内 県民環境生活部 私学振興室
- 岡山県内の寺院 ■ 〒700-8570 岡山市内山下2-4-6
岡山県 総務部 総務学事課

※なお、宗教法人法が改正され提出がない場合の過料処罰金が1万円から10万円に引き上げられました。どうぞご留意ください。



会館休館日のお知らせ

八月十二日(日) ～ 十六日(木)

本願寺備後会館の夏期休館日をお知らせいたします



編集後記

新年度がスタートしました。昨年度までの組長、教区会議員をはじめ基推委員など任期満了に伴い新たな人事での始まりとなりました。

『教区報』編集スタッフも同様に当初の予告通りリニューアルに着手しましたが、人事報告のことでもあって本格的には次号からとします。

ふり返ってみると『教区報』の第一号は昭和四〇年、紙齢四二年で第一二五号を数えます。編集スタッフの方々のご苦勞の賜物です。同時に活字によって残された記録の重要性を再確認させられます。

この間、社会は大きく変動しました。なかでもインターネットに代表されるIT化の波は情報伝達分野に大きな影響を与えました。特に活字媒体は岐路にたたされていきます。読まれる『教区報』はどうあるべきか。試行錯誤をしながら、さらに充実した、読まれる『教区報』に挑戦していきます。皆様の協力ご支援をお願いいたします。

(G.F)